

「コンチェリア800」

「コンチェリア800」は、1970年代後半、植物タンニンなめし革を生産する為にポンテ・ア・エゴラに誕生しました。その後、生産が進むに連れて、サンタ・クローチェ・スル・アルノに拠点を移しました。私達のなめし革の名称は「Concia in fossa」と言われ、タンニン層を使った昔ながらの方法でなめされています。革から発散する匂いは、動物の脂と植物のエキスを含ませるなめしの工程に発する独特の匂いです。

商品価値

我々の使命

日々の仕事において、素材開発と厳格な環境基準を守り、より良い商品を生産する事を目的とし、市場に適したファッション性を追求しています。絶え間ない品質向上と研究された商品は、環境への影響を最重要視し、設備投資を怠ることなく常に進歩しています。

「コンチェリア800」は、常に責任感を持ち、厳格な規則を守り、信頼性、プロフェッショナル性を持つ会社としてリードしています。「コンチェリア800」の本質的に価値ある商品は、対外的に公認されており、親会社とグループ企業に基づいた行動を普及する事を目的とし、職業倫理に基づき、倫理基準に忠実にのっとりしています。きちんと責任を果たし、倫理基準に基づいている「コンチェリア800」は、組織、経営の法を備え付けており、委任立法令231/2001で事前に管理されています。その基準は”一般部門”と”特別部門”に設定されており、事前の違法行為を防ぎます。それぞれの違反やそれに関する違法行為は、法の実施によって「コンチェリア800」の規定組織によって報告する事が出来ます。報告書は下記へ送付されます。

Conceria 800 S.P.A □ Organismo di Vigilanza

Via Del Fontino n.6/8, 56029 Santa Croce sull'Arno(PI)

会社

人間の軌跡には変革がつきものです。しかし、常に変わらない生産工程と高品質を保つ為の不変的な情熱と入念さも維持しています。素材を選ぶ際に、工程における知識の向上と最終仕上げまで自然な性質を保ち続けるという特別な配慮が伴います。

生産

長年の伝統において、私達のダイナミックな新しい色や素材への追求は続きます。伝統を兼ね備えたファッションの実現、植物タンニンなめし革の性質とお客様への柔軟な提案をしていきます。私達の革を使った小物・靴は、時を経ても美しさを保ち続ける、つまり、時から与えられる”美”を感じる事が出来ます。肩、突出部、半裁等の植物タンニンなめし革の厚さは0.9ミリ～4.2ミリで、豚革はバッグ、靴、小物、ベルト、家具に使用されています。

展示会

リネアペッレ・ボローニャ 春夏/秋冬

アンテプリマ・ミラノ 春夏/秋冬

東京レザーフェア

香港レザーフェア

フランクフルトブックフェア

コンチェリア800

Via del Fontino, 6/8

56029 Santa Croce sull'Arno(Pisa)

Tel:+39 0571-360867

Fax:+39 0571-382334

会社はピサとフィレンツェの間でトスカーナの中心地、ヌメ革の地域であるサンタクローチェ・スル・アルノにあります。

連絡先